



もうじき夏休み、短いけど...

6月から学校が再開され、もうじき2ヶ月になろうとしています。1年生の皆さんは、常滑高校になれてきた頃でしょうか。2、3年生の皆さんもいつも通りの生活が戻ってきたことと思います。もうじき短いですが、夏休みになります。今年も読書感想文コンクールがありますので、1年生は早めに取りかかりましょう。朝読の成果を試してもいいですね。

今、図書館では「今年の春、あなたのそばにあった本」の展示を開催しています。新着本も入りました。「密」にならないよう配慮しながら、図書館をたくさん利用してくださいね。

今回は校長先生へのインタビュー記事と、読書感想文コンクールのお知らせを載せました。



令和2年6月19日(金)業後、図書委員長2の3ウィンテン君、図書委員会広報部2の5岩崎君、2の6川内君の3名が校長室で図書館便り「扉」の取材として校長先生にインタビューを行いました。お薦め本や、常滑北高校時代の話をお聞きしました。

校長先生にインタビュー

今年からお世話になる柴田直光校長先生にお願いしました。



(校長室にてインタビュー)

ウィンテン:今日はよろしくお願いします。早速ですが、校長先生のお好きな本をお伺いしてもよろしいですか？

校長:好きな本はたくさんありますが、一つに絞ることはできません。でも、筒井康隆や司馬遼太郎、宮部みゆきの本は好きですね。この作家の本は全部読んでいます。あと、三島由紀夫やカミュ全集も学生時代に読みました。

ウィンテン:では、生徒にお薦めしたい本はありますか？

校長:私の読み方はすごく偏食的なので、お薦めできる本はあまりありません。強いていうなら、五味川純平の『人間の条件』ですね。全部で6巻あるんですけど、1巻1巻戦争の不条理について違う観点から書かれているので、読んで戦争について考えてほしいです。

ウィンテン:ありがとうございます。次の質問にいきます。常滑高校の印象を教えてください。

校長:私は常滑北高校の卒業生なんです。なので、印象って言われると変わったところと変わらないところがあるなという感じですね。内装なんかはすごく変わりましたね。ですけど、先生方の熱心さは変わらないところです。

ウィンテン:高校時代の部活動は何に入られていましたか？

校長:水泳部に入っていました。



『人間の条件』
五味川純平著

ウィンテン:高校時代のお薦めの勉強法は？

校長:先生に、課題とは別にプラスαで毎日問題集を提出することを約束して、毎日提出していました。人それぞれ行きたい大学が違うから自分に合った勉強法がいい。

川内:趣味はありますか？

校長:旅行と読書です。

川内:旅行はどこへ行かれますか？

校長:温泉に入ったり、お城巡りをしたりしています。山城を登るのは大変だけど、いろいろな観点からお城を見るのが楽しいです。この辺では、大野城や大草城がお薦めです。

川内:社会科の先生として好きな偉人は？

校長:幕末の大村益次郎の合理性や、密教を組み立てた空海の天才性に惹かれます。

川内:好きな漫画、アニメはありますか？

校長:高校時代ブレイクした「宇宙戦艦ヤマト」と「スターウォーズ」シリーズです。映画はすべて見ました。ロスのディズニーランドの「スターウォーズ」のアトラクションにも行ってみたい。

川内:最後に常滑高校生に一言お願いします。

校長:いろいろな人に出会って、いろいろな道を決められる3年間。目標を決めたら最大限の努力をしてほしい。夢を実現できる学校だと思う。

川内:今日はありがとうございました。

(記録、写真岩崎君)



(校長先生と図書委員広報部、図書委員長)

新転任の先生方のお薦め本



中山義康(理科)先生



中山義康(理科)先生

『FACTFULNESS』

ハンス・ロスリング著

この本は3つの事を教えてくれると思っています。

1つ目は、世界はだんだん良い方向に向かっているが、多くの人がそれに気づいていない、ということです。一流の事業者でも、誤解や錯覚のもとに活動や支援をしていることも珍しいことではないそうです。

2つ目は、人間がよくしてしまう10の誤解や錯覚と、それを防ぐ方法です。傾向と対策を教えてください。より正確な世界の姿を認識しやすくしてください。

最後は、より正しい世界の姿にアクセスする方法です。参考になるデータの入手方法や、そのとらえ方を教えてください。

本の中の情報は少し古いものもありますが、データのとらえ方など年代にかかわらず役に立つ方法も書いてあります。ユーモアにあふれた表現で、とても読みやすい本ですから、ぜひ読んでみてください。

図書委員会より

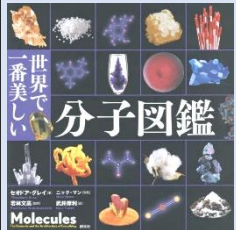
学校が始まり、図書委員会も各係りに分かれて活動しています。図書館だより「扉」の発行、図書館での毎月の展示、教室、廊下におすすめの本をポスターにして掲示、そして、図書館主催のイベントを準備しています。生徒リクエスト本を始め、図書館と本を利用してもらえようがんばります！



早川千尋(理科)先生

『世界で一番美しい分子図鑑』

セオドア・グレイ著 ニック・マン写真 若林文高監修



みなさんは「化学」と聞いて何をイメージしますか？私は化学が「美しい」ものだと思っています。この本では、いろんな色で、形で、ときにはキラキラと光る美しい物質を紹介してくれます。楽しみ方は人それぞれで、「アート」として見るもよし、読み物として熟読してもよし、教科書として勉強してもいいのです。

この本で化学基礎ではあまり学ばない有機化合物に触れてみてはいかがでしょうか。

ちなみに元素、分子、化学反応3部作ですので他の二冊もおすすめですよ。



★ 図書館からのお知らせ ★



校内読書感想文コンクール作品募集

★提出日・提出先

1年生(夏休み課題) 8/24(月) クラス担任へ提出
2.3年生(自由応募) 8/24(月) 図書館へ提出

★応募規定

400字詰め原稿用紙4枚以上5枚以内。
題名・学校名・氏名は字数に数えません。
★優れた作品には、最優秀賞・優秀賞・優良賞が贈られます。また最優秀作品は青少年読書感想文愛知県コンクールに応募します。

